

2019 **8.1**
令和元年

議会から こんにちは



唐澤山神社の境内や参道に天明鋳物製の風鈴が飾り付けられ、訪れた人たちは、涼しい音色を楽しんでいる様子でした。

さの 市議会だより

www.city.sano.lg.jp/gikai/

令和元年6月定例会

- 議長に春山敏明氏が就任
- 副議長に小暮博志氏が就任
- 各常任委員及び議会運営委員を選任
- 一般質問に17人が登壇

佐野市議会

検索



佐野市議会のライブ中継と録画配信をしています。→

佐野市議会スマート中継

検索



総務常任委員会



委員
本郷 淳一



委員
飯田 昌弘



副委員長
早川 貴光



委員長
川嶋 嘉一



委員
田所 良夫



委員
井川 克彦

所管事項

総合政策部(国民健康保険税に係る部分を除く。)、行政経営部、会計課、消防本部、監査委員、選挙管理委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項



議長あいさつ



議長
春山 敏明

議会は、市民の皆様の声を集め、市の重要事項の意思決定や市政運営のチェック、福祉の向上を目指す場です。本市議会では、令和元年6月定例会より定例会初日に全議案を市議会ホームページに掲載することを始めました。

また、全日程をいつでも、どこでも見られるようインターネットを活用して生中継や録画配信も行っており、更に会議録もデータとして見やすくなっております。新議長として「市民の皆様と共にある議会」を目指し、努めてまいります。

厚生常任委員会

所管事項

総合政策部(国民健康保険税に係る部分に限る。)、市民生活部、こども福祉部及び健康医療部の所管に属する事項

委員会



委員長
篠原 一世

所管事項

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項



委員
春山 敏明



副委員長
慶野 常夫



委員長
菅原 達



委員
鈴木 靖宏



委員
篠原 一世



委員
岡村 恵子

経済文教常任委員会



委員
山菅直己



委員
鶴見義明



副委員長
横井帝之



委員長
久保貴洋



所管事項

産業文化部、観光スポーツ部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項



委員
小倉健一



委員
木村久雄

建設常任委員会

所管事項

都市建設部及び水道局の所管に属する事項

副議長あいさつ

佐野市のこれから先20年を見ますと、人口は15%ほど減少すると予測されております。しかし、地域によっては、人口が増える地域や40%以上減少すると予測されている地域もあります。このような中、より住みよい佐野市にしていくなめには、議員の対応が益々重要になると考えます。

今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を頂きながら副議長として、一生懸命励んでまいりますので、よろしく、お願い申し上げます。



副議長
小暮博志



委員
小暮博志



副委員長
横田誠



委員長
亀山春夫



委員
若田部治彦



委員
金子保利



委員
高橋功

議会運営



副委員長
若田部治彦

委員
岡村 恵子
鈴木 靖春
亀山 常夫
横野 子宏
慶野 誠夫

《 令和元年6月定例会より、質問方法は一問一答方式のみとなりました。 》



横田 誠議員(新風)

災害時の
安心・安全対策について

Q 内閣府の避難所運営ガイドラインに簡易ベッドの確保を目指すという一言が明記され、避難所生活の改善が図られようとしている。災害備蓄品として段ボールベッドを整備することについて市の見解を伺いたい。

A 行政経営部長

災害備蓄品として段ボール製の間仕切りパネルを現在備蓄しているところですが、段ボールベッドも避難所における有用な資機材の一つであると考えています。段ボールベッドは、備蓄スペースの確保や搬入搬出などを考慮したうえで、必要なときに必要な量を賄えるように災害協定を考えています。現在、関係する事業所と平成30年3月より協議を進めているところですが、

その他の質問

☆学校給食について



久保 貴洋議員(蒼生会)

佐野インランドポート
について

Q 佐野インランドポートの稼働状況を伺いたい。

A 総合政策部長

平成30年度中のコンテナ総取扱量は、輸入が2,983TEU、輸出が2,219TEUで合計5,202TEUであり、平成30年度の想定貨物量4,094TEUを超えました。また、輸出コンテナのうち※コンテナラウンドユースとしてマッチングできたコンテナは1,684TEUで、率に換算すると75.9%でした。

今年4月のコンテナ取扱量は600TEUを超え、増加傾向にある現状を維持できれば、今年度のコンテナ取扱量の目標値約8,000TEUの達成が可能と考えます。現在は県内外合わせて約150の企業が利用しています。今後はコンテナ取扱量増加を目指し、物流効率化と環境負荷低減並びに企業誘致を促していきます。

その他の質問

☆観光誘客について
☆有害鳥獣被害対策について

※コンテナラウンドユース…輸入で生じた空のコンテナを港に戻さず、別の輸出に転用することです。無駄な空コンテナの輸送が削減され、効率的な輸送が行えるようになります。



菅原 達議員(公明党議員会)

多様な人材が活躍するための学びの場の提供
について

Q 様々な事情により義務教育課程を最後まで習得できなかった方たちに学べる場を提供することで、ひきこもりから抜け出すきっかけや、職場で活躍する人材に成長する機会を与える事ができ、しかも、かつて教育現場で活躍した方に教鞭をとってもらうことで、新たな人材の活躍の場にもなると考える。基本は生涯学習としての学びの場の提供であるが、その根底に、様々な事情により社会で埋もれていた人材が活躍できるような支援につながることを主眼に置いた福祉的な取り組みとしていただきたいが、いかがか。

A 教育総務部長

この問題は、大変重要な課題であると認識し、社会で対応する公的な課題として取り組む必要があると考えており、今後研究していきたいと考えています。

その他の質問

☆防災士と自主防災組織が連携したコミュニティづくりについて
☆地域包括支援センターの体制強化について
☆地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進について





飯田 昌弘 議員(蒼生会)
少子化対策としての
幼児教育無償化について

Q 幼児教育・保育の無償化制度を有効に利用し、就業する主婦が増えるには、安全で安心な預けられる施設があることが前提となる。本市の子育て支援策としてどのように対応していくのか、伺いたい。

A 一こども福祉部長

第2次佐野市総合計画において、安心して子育てのできるまちづくりは、政策の一つとなっており、安心で安全な保育施設の充実が定住人口の確保につながるものと考え、保護者が安心して子供を預けられる環境整備に努めています。

公立保育園については、統合を進め、集中と集約化により機能を強化し、民間保育施設等については、保育サービスの充実と協力をいただきながら、子育て世代のニーズに応えるべく努めています。

その他の質問
☆選挙の投票率をアップさせる取り組みについて
☆佐野市運動部活動の在り方に関する方針について



▲2018年に開園したあさぐま保育園



金子 保利 議員
道路に関する要望書の
優先順位について

Q 道路整備の優先順位評価基準の策定についての調査結果は検討されたのか。

A 都市建設部長
また、市民に対する説明責任として、せめて5年を経過した道路整備要望に対しては、経過等を文書で知らせるべきと考え、当局の考えを伺いたい。

優先順位評価基準の調査研究については、近隣市の状況を確認したところですが、地域ごとの土地利用の状況や優先順位評価を行うことで、道路整備の地域間の格差が生じないかなど、今後も他市の状況を調査するとともに、引き続き調査研究を行いたいと考えています。

年数を経過した要望に文書等でお知らせすることについては、透明性の高い道路整備を進める上で有効であると認識していますので、優先順位評価基準の策定に合わせた今後の研究課題としたいと考えています。

その他の質問
☆佐野市の社会資本の整備と維持管理について



若田部 治彦 議員(公明党議員会)
敬老会の今後の在り方
について

Q 敬老会は毎年対象者が増加傾向となっており、各町会の役員や、運営委員の役員が高齢化になっている。敬老会の事業のあり方の見直しを全体的に行うかどうかと思うが、市としてはどのように考えるか。

A 教育総務部長

現在敬老会の対象者が増えて、敬老会の記念品を配布する作業が、実施団体の大きな負担になっていると伺っています。また、敬老会の式典参加者も減少傾向にあり、実施団体の方々は大変ご苦労されており、敬老会事業の見直しを求め意見も寄せられています。今後は対象年齢、開催形態など、関係団体と連携を図りながら協議を進めていかなければならないと考えています。

その他の質問
☆清掃センターについて
☆旧第1学校給食センター(奈良測町)跡地利用について





横井 帝之議員(新風)
佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画について

Q 市内全域を捉えたときに義務教育学校の設置をどのように考えているのか。

また、後期計画における通学区域の見直しをどのように考えているのか、伺いたい。

A 教育総務部長

将来的には市内全域を施設一体型の義務教育学校にしていければと考えています。

通学区域の見直しについては、自治会活動ができるように配慮した地区に基づいた通学区及び現在の中学校区に基づいた通学区を、義務教育学校の設置計画とともに後期計画として立案しました。

その他の質問

- ☆こどもたちの朝食を食べる環境作りについて
- ☆民間放課後児童クラブの運営について



小倉 健一議員
児童生徒の登下校の安全確保について

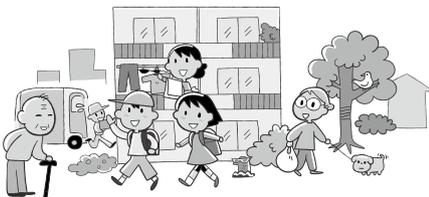
Q 総合教育会議にて本年度本市の通学路安全対策連絡協議会について、交通安全だけではなく、防犯、防災をも対象とし安全対策を講じるとある。新体制の構築に際し、本市の見解について伺いたい。

A 教育長

昨年度新潟での児童連れ去り殺害事件、大阪での地震に伴うブロック塀の倒壊による児童の死亡事故等の発生を受け、学校等関係機関、関係各課による緊急合同点検を実施しました。こうした流れを受けて交通安全だけでなく、防犯、防災についても関係機関と連携を図り、より一層深め、統合的かつ継続的に安全対策を講じていく組織をつくるのが、子どもたちの安全を確保する上で必要不可欠であるといった考えから新組織を立ち上げました。

その他の質問

- ☆老朽市営住宅について
- ☆磯山公園のトイレ洋式化について



木村 久雄議員(公明党議員会)
教育環境の改善について

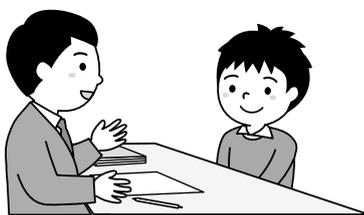
A いじめ相談に関して、子どもたちを取り巻く環境が複雑多岐にわたっている。そういう点では、SNSの活用というのが課題だと思う。その環境をいち早く作っていくときが今なのではないかと思うが、市としてはどう考えるか伺いたい。

Q 教育長

SNSの利便性を生かすということは、大変大切なことです。子どもたちが親や担任の先生に相談しやすい関係や環境をつくるのが極めて大事であると考えています。ただ、補うという意味でSNS、「ストップツイート」などのいじめ通報アプリを相談のツールとして活用できないかという提案は検討する価値があると思っています。

その他の質問

- ☆(仮称)あそ野こどもクラブについて
- ☆アレルギー対策について
- ☆民生委員・児童委員について



こころが聞きたい



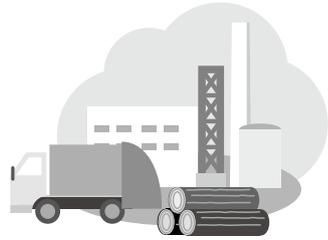
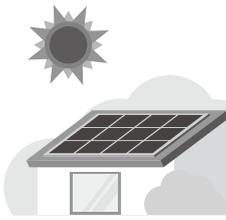
田所 良夫 議員(新風)
地球環境に配慮した
まちづくりについて

Q 第2次佐野市総合計画基本構想・前期基本計画中の施策の基本方針に「エネルギーの地産地消、自治体参加型の新電力供給事業などのエネルギーを核とした事業の展開を図ります」とあるが、具体的な事業内容とイメージをお聞きしたい。

A 市民生活部長

エネルギーの地産地消、自治体参加型の新電力供給事業については、現時点で事業の内容について具体的に想定しているものはありません。再生可能エネルギーは、温室効果ガスをほとんど排出することなく生産することができ、地球環境に優しいエネルギーですので、今後先進自治体等の取り組みを参考に研究をしていきたいと考えています。

その他の質問
☆観光立市について



慶野 常夫 議員(政友みらい)
子どもの国について

Q 佐野市こどもの国は、今から19年前に開館し、来年の春に開館20周年を迎えることは、佐野市民にとって大変期待するところである。こどもの国開館20周年記念の概要について伺いたい。

A こども福祉部長

こどもの国は令和2年3月27日に開館20周年を迎えます。その記念事業として、今年度は3月上旬完成をめどに複合遊具等の整備を行います。予算ですが、屋外複合遊具設置費1,750万円、設置に係る設計委託料200万円、室内遊具で不具合が生じているバイオビューワーの修繕費33万円、交通パノラマの改修費17万円の合計2,000万円を見込んでいます。

今後はこどもの

国運営委員会委員等からご意見を伺い、来年度に具体的な記念事業を実施したいと考えています。

その他の質問
☆公用車について



▲佐野市こどもの国総合こどもセンター内の遊具



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)
佐野市自治基本条例に
基づく市政執行について

Q 国体に向け、今年度から赤見の運動公園を改修する計画が進められている。この中で、陸上競技場の管理棟の中にあるトレーニング室を廃止することについて市民から私に相談されるという出来事があった。国体に向けた施設の改修の全体計画が一切示されていない中で、突然の話である。政策等の策定の過程における公正性の確保及び透明性の向上という点で大変疑問が残るが、このことをどう捉えるか。

A 観光スポーツ部長

今後日本陸連公認の陸上競技場としてのトレーニング室のあり方については、関係者と十分に検討するとともに、トレーニング室をご利用いただいている状況も承知していますので、経過を踏まえつつ、解決策を見出したいと考えています。

その他の質問

☆出流原PA周辺総合物流開発整備事業について
☆小中学校の外国人受け入れに関し、その教育環境整備について



▲佐野市運動公園陸上競技場内のトレーニング室



高橋 功議員(蒼生会)
人と自然が共生する
佐野市づくり

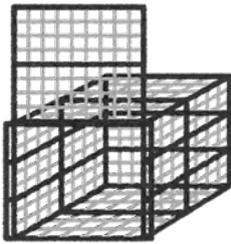
Q 鳥獣被害対策実施隊を設置した場合、民間隊員は非常勤公務員となり、公務災害補償の適用を受けることができるほか、様々な優遇措置や支援策がある。本市での設置に向けての考え方について伺いたい。

A 産業文化部長

現在、対象鳥獣の捕獲を猟友会安蘇支部へ委託し、個体数を管理するとともに、鳥獣被害対策協議会において被害防止施策を適切に実施するなど野生鳥獣被害軽減を図っています。しかし、さらに効果的で効率的な被害防止対策を行うため、現場での実践的な対策を担う体制の確立が必要となってきました。被害防除や生息地管理において調査、指導等を実施することを目的とした実施隊を今年の12月までに設置すべく準備を進めているところです。

その他の質問

☆葛生・常盤中学校区
小中一貫校の開校に向けて
☆あそ野学園の開校に向けた田沼小学校児童の校区の選定について



早川 貴光議員
広報戦略について

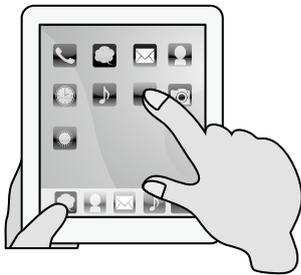
Q 今年の5月21日から、LINE公式アカウントを地方公共団体向けに無償化する地方公共団体プランが提供を開始された。LINE導入について見解を伺いたい。

A 総合政策部長

現在新たなホームページ公開に合わせ、スマートフォンに対応した佐野市独自の総合アプリを開発しています。この総合アプリは、情報の即時性や正確性に加え、ごみ出し情報や子供の予防接種管理など、ユーザー個々が必要とする情報を提供する、様々な機能を備えたアプリです。このため、無償化されたLINEを活用した情報提供も有効な手段と考えますが、まずはこの総合アプリの導入を推進し、多くの市民の皆様にご利用していただけるよう努めたいと考えています。

その他の質問

☆RPAの活用について



鈴木 靖宏議員(蒼生会)
※コミュニティ・スクール
について

Q コミュニティ・スクール設置に関する関係条例などの新設や変更についてはどのように考えているか。

A 教育長

来年度から導入に向け、現在学校運営協議会規則の内容を検討しているところです。6月24日には検討委員会を開催する予定で、準備が整っているところですが、その後、定例の教育委員会の議案として提出し、教育委員会の規則としてまず成立します。また、数年間は、従来の学校評議員制度とコミュニティ・スクールを両方並行して動くということですので、それに伴う市の条例の一部改正、謝金、名称など、制度の整備を年度内に進めて、議会に諮り、承認をいただくという計画で準備をしているところです。

その他の質問

☆義務教育学校について

※コミュニティ・スクール・・・
学校運営協議会制度を導入している学校の中で、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくものです。



15久保貴史
亀山 春夫 議員(政友みらい)

防災対策について

Q 避難勧告、避難指示(緊急)の発令基準はどのようなことか、また具体的にはどのような行動が必要なのか伺いたい。

A 行政経営部長

本市における避難情報の発令基準については、避難勧告等の判断、伝達マニュアルを作成しています。例えば大雨警報(土砂災害)が発表され、引き続き降雨が見込まれる場合等には避難準備・高齢者等避難開始を発令し、高齢者や体の不自由な方、また乳幼児がいる家庭等、避難に時間のかかる方には避難を開始していただくこととなります。また、土砂災害警戒情報が発表された場合には避難勧告を発令し、避難対象の区域内にいる方全員が避難をすることが必要となります。状況に応じてみずからが早めの避難行動をとるよう心がけていただきたいと思っています。



その他の質問

☆空き家対策について



鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)

福祉行政について

Q 加齢性難聴について、人間は誰でも加齢とともに高い音から徐々に聞こえにくくなり、70歳以上の約半数に難聴があるとされている。加齢性難聴者に対しての補聴器購入の補助制度の創設はできないのか。

A 健康医療部長

国に対する補聴器購入の補助制度創設に向けた自治体からの要望等があり、難聴が認知症の危険因子の一つとされていることから、補聴器を用いた聴覚障害の補正による認知機能低下予防の効果を検証するための研究が始まっているところです。まずは国による補助制度の創設の動向を注視し、市の補助制度について研究する必要があるものと考えています。



その他の質問

☆プラスチックごみ問題について

令和元年第2回佐野市議会定例会 審議された議案等と結果

6月定例会は、6月7日(金)から6月21日(金)までの15日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は次のとおりです。

議案番号等	件名【内容】	議決結果等
	議長の辞職許可について	許可 ー
	議長の選挙について	当選決定 ー
	副議長の辞職許可について	許可 ー
	副議長の選挙について	当選決定 ー
	常任委員及び議会運営委員の選任について	選任 ー
	佐野地区衛生施設組合議会議員の選挙について	当選決定 ー

議案番号等		件名【内容】	議決結果等	
報告第	4号	佐野市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について【令和元年度の事業計画及び予算並びに平成30年度の決算】	報告	—
報告第	5号	公益財団法人佐野市農業公社の経営状況を説明する書類の提出について【令和元年度の事業計画及び予算並びに平成30年度の決算】	報告	—
報告第	6号	継続費繰越計算書の提出について【田沼西地区小中一貫校整備事業】	報告	—
報告第	7号	繰越明許費繰越計算書の提出について【文化会館施設・設備改修事業・福祉バス更新事業・こどもクラブ施設整備事業・被災農業者向け経営体育成支援事業・林道秋山線開設事業・プレミアム付商品券発行事務・既存建築物耐震診断・改修等支援事業・市道維持補修事業・(仮称)出流原PAスマートインターチェンジ整備事業・市道界233号線外道路改良事業・橋りょう長寿命化事業・普通河川鷺川改修事業・田沼本町地区排水路改修事業・馬門町地内水路改修事業・小学校エアコン設置事業・小学校プール改修事業・中学校エアコン設置事業・唐沢山城跡保存整備事業・国体開催施設整備事業・国際クリケット場整備事業・栄公園水害対策事業・中運動公園プール改修事業・唐沢山城跡災害復旧事業・公共下水道汚水整備事業・公共下水道雨水幹線整備事業】	報告	—
報告第	8号	水道事業会計予算繰越計算書の提出について【管網整備事業】	報告	—
報告第	9号	市長の専決処分事項報告について【平成31年1月13日に発生した車両損傷事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
報告第	10号	市長の専決処分事項報告について【平成30年12月13日に発生した車両損傷事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
報告第	11号	市長の専決処分事項報告について【平成31年1月28日に発生した物損事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
報告第	12号	市長の専決処分事項報告について【平成31年3月21日に発生した車両損傷事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
報告第	13号	公の施設を利用する権利に関する処分に対する審査請求について【公の施設を利用する権利に関する処分に対する審査請求についての却下裁決の報告】	報告	—
議案第	36号	市長の専決処分事項承認について【平成30年度佐野市一般会計補正予算(第8号)】	承認	賛成全員
議案第	37号	市長の専決処分事項承認について【佐野市税条例等の改正】	承認	賛成全員
議案第	38号	市長の専決処分事項承認について【佐野市都市計画税条例の改正】	承認	賛成全員
議案第	39号	市長の専決処分事項承認について【佐野市国民健康保険税条例の改正】	承認	賛成多数
議案第	40号	市長の専決処分事項承認について【令和元年度佐野市一般会計補正予算(第2号)】	承認	賛成全員
議案第	41号	農業委員会委員の任命について【横塚洋一氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第	42号	固定資産評価員の選任について【加藤栄作氏の退任により後任者に大木聡氏を選任】	選任同意	賛成全員
議案第	43号	佐野市印鑑条例の改正について【多機能端末機により印鑑登録証明書を交付するための改正】	原案可決	賛成多数
議案第	44号	消費税法及び地方税法の改正に伴う関係条例の整備について【消費税法及び地方税法の改正に伴い、使用料等を改めるため関係する条例の改正】	原案可決	賛成多数
議案第	45号	佐野市自家用有償バス条例の改正について【自家用有償バスの運行方法及び運賃を改めるための改正】	原案可決	賛成多数
議案第	46号	佐野市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の改正について【労働基準法及び人事院規則の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第	47号	佐野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について【国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に伴い、選挙長等の報酬額を改めるための改正】	原案可決	賛成全員

議案番号等	件名【内容】	議決結果等
議案第 48 号	佐野市行政財産使用料条例の改正について【工業標準化法及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決 賛成全員
議案第 49 号	佐野市税条例等の改正について【地方税法等の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決 賛成全員
議案第 50 号	佐野市立学校設置条例等の改正について【佐野市立葛生義務教育学校を設置し、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決 賛成全員
議案第 51 号	佐野市国際クリケット場条例の改正について【佐野市国際クリケット場の開場時間及び使用料の額を変更し、並びに所要の規定を改めるための改正】	原案可決 賛成全員
議案第 52 号	佐野市デイサービスセンター条例の改正について【令和元年6月30日をもって佐野市犬伏デイサービスセンターを廃止するための改正】	原案可決 賛成全員
議案第 53 号	佐野市介護保険条例の改正について【介護保険法施行令等の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決 賛成全員
議案第 54 号	佐野市火災予防条例等の改正について【住宅用防災警報器等の設置の免除について改め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決 賛成全員
議案第 55 号	佐野市運動公園(仮称)運動広場造成工事請負契約について【佐野市運動公園(仮称)運動広場造成工事】	原案可決 賛成全員
議案第 56 号	佐野線田沼・多田間開渠改修工事委託契約について【佐野線田沼・多田間開渠改修工事】	原案可決 賛成全員
議案第 57 号	はしご付消防自動車の取得について【はしご付消防自動車の取得】	原案可決 賛成全員
議案第 58 号	令和元年度佐野市一般会計補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ57,232千円を追加、繰越明許費、債務負担行為の補正、地方債の補正】	原案可決 賛成全員
議案第 59 号	令和元年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)【歳入予算の補正(歳入総額の増減なし)】	原案可決 賛成全員
議案第 60 号	令和元年度佐野市一般会計補正予算(第4号)【継続費の補正】	原案可決 賛成全員
議案第 61 号	監査委員の選任について【小暮博志氏の退任により、後任に井川克彦氏を選任】	選任同意 賛成全員(除斥1名)

賛否が分かれた議案等

※○=賛成、×=反対
 ※春山敏明議長は採決に加わりません。

議案番号	件名	賛 成	反 対	議員名【議席番号順】																							
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
議案第39号	市長の専決処分事項承認について【佐野市国民健康保険税条例の改正】	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第43号	佐野市印鑑条例の改正について	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第44号	消費税法及び地方税法の改正に伴う関係条例の整備について	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第45号	佐野市自家用有償バス条例の改正について	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第61号	監査委員の選任について	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※小暮博志副議長は、全国市議会議長会定期総会において関東部会提出議案のうち佐野市議会が発案した議案を議長代理として説明するため欠席しました。

※除斥とは、議会における審議の公正を保つために、議案と一定の利害関係を持つ議員が当該議案の審議に参加することができないとする制度です。

平成30年度の 政務活動費の収支状況 を公開します

政務活動費とは…

議員の研究研修、調査、広報、広聴、その他調査研究活動に役立てるため必要な経費の一部として交付されるものです。

本市では、議員1人当たり年額30万円(1カ月当たり2万5千円)が交付されます。交付された議員は、条例に定められた用途基準に基づいて支出し、収支報告書を提出して使われなかった額については市に返還することになっています。

別記様式第4号(第5条関係) 平成31年4月〇〇日

佐野市議会議員 様 議員の氏名 〇〇〇〇 〇

平成30年度 政務活動費 収支報告書

平成30年4月10日佐野市指令議第1号で交付決定の通知のありました政務活動費について、佐野市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、次のとおり報告します。

1 収 入
政務活動費 300,000円

2 支 出

科 目	金 額	備 考
研究研修費	23,000円	〇〇〇〇研修会参加者負担金・旅費 他
調査旅費	150,000円	行政視察旅費 ①〇〇〇〇市、〇〇〇〇市 100,000円 ②〇〇〇〇市、〇〇〇〇市 50,000円
資料作成費	5,000円	プリンター用インク代
資料購入費	50,000円	新聞購読料(一般紙:〇〇新聞) 35,000円 新聞購読料(業界紙:〇〇新聞) 10,000円 他
広 報 費	75,910円	市議会報告書印刷費(〇、〇〇〇部) 他
広 聴 費	0円	
人 件 費	0円	
その他の経費	0円	
合 計	303,910円	

3 残 額 0円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費収支報告書例

区 分	内 容
研究研修費	議員が研究会、研修会等を開催するために必要な経費又は議員が他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために必要な経費 ※党費、党大会の参加費、賛助金、党大会参加のための旅費、懇親会会費などは対象外です。
調査旅費	議員が行う調査研究活動のための先進地調査又は現地調査に必要な経費 ※観光を目的とする旅費、視察中の飲食費などは対象外です。
資料作成費	議員が行う調査研究活動に関する資料の作成に必要な経費 ※選挙活動用資料作成費、党の機関紙発行費などは対象外です。
資料購入費	議員が調査研究活動を行うための図書、資料等の購入に必要な経費 ※一般紙の新聞代は、2紙目以降分が対象になります。 ※所属政党の機関紙・新聞代、一般的な図書の書籍代などは対象外です。
広 報 費	議員が調査研究活動、議会活動及び市の政策について住民に報告し、又は広報するために必要な経費 ※政党の広報紙、選挙ビラ作成費などは対象外です。
広 聴 費	議員が住民からの市政及び議員の政策等に対する要望又は意見を聴取するための会議等に必要な経費 ※親睦会・懇親会経費、政党活動・後援会活動に要する費用などは対象外です。
人 件 費	議員が行う調査研究活動を補助する臨時の職員を雇用するために必要な経費 ※秘書的な経費、報告会・公聴会の会場設営に係る賃金などは対象外です。
その他経費	上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費 ※香典、祝金、寸志、餞別、見舞金、慶弔電報料金、年賀状代、名刺印刷代、自家用自動車に係る経費などは対象外です。

平成30年度 政務活動費収支状況

(単位：円)

No.	議員氏名 (50音順)	交付額 (年額)	実支出額の内訳					実支出額 合計	残 額 (返還額)
			研究 研修費	調査 旅費	資料 作成費	資料 購入費	広報費		
1	飯田 昌弘	300,000	1,000	196,870	6,428	43,437	167,592	415,327	0
2	井川 克彦	300,000	11,880	166,580	0	0	27,175	205,635	94,365
3	岡村 恵子	300,000	91,580	0	2,788	50,418	408,990	553,776	0
4	小倉 健一	300,000	85,550	68,380	5,173	22,935	10,232	192,270	107,730
5	金子 保利	300,000	27,040	31,530	35,694	51,447	231,708	377,419	0
6	亀山 春夫	300,000	2,000	171,940	0	68,205	102,952	345,097	0
7	川嶋 嘉一	300,000	11,360	166,580	0	0	257,403	435,343	0
8	木村 久雄	300,000	46,886	73,200	9,136	53,563	117,152	299,937	63
9	久保 貴洋	300,000	0	196,870	18,000	86,037	1,592	302,499	0
10	慶野 常夫	300,000	2,000	171,940	0	0	122,580	296,520	3,480
11	小暮 博志	300,000	1,000	74,650	0	0	403,470	479,120	0
12	篠原 一世	300,000	0	171,940	0	48,600	1,592	222,132	77,868
13	菅原 達	300,000	34,710	73,200	5,680	60,680	79,352	253,622	46,378
14	鈴木 靖宏	300,000	1,000	196,870	0	68,592	55,592	322,054	0
15	高橋 功	300,000	0	196,870	0	117,021	1,592	315,483	0
16	田所 良夫	300,000	0	59,982	0	48,234	229,376	337,592	0
17	鶴見 義明	300,000	162,720	0	0	36,656	126,460	325,836	0
18	早川 貴光	300,000	12,880	0	0	0	0	12,880	287,120
19	春山 敏明	300,000	13,880	59,982	652	84,794	142,014	301,322	0
20	本郷 淳一	300,000	46,590	73,200	30,300	112,532	1,592	264,214	35,786
21	山菅 直己	300,000	11,880	171,940	23,232	43,869	1,592	252,513	47,487
22	横井 帝之	300,000	0	0	0	0	32,664	32,664	267,336
23	横田 誠	300,000	107,972	59,982	0	27,000	76,112	271,066	28,934
24	若田部治彦	300,000	45,914	73,200	86,460	70,416	1,592	277,582	22,418

※広聴費、人件費、その他の経費については、いずれの議員も支出がなかったため省略しています。

※上記の収支報告書、領収書、行政視察報告書等は、佐野市議会ホームページでご覧いただけます。

また、議会事務局(佐野市役所7階)においても、閲覧することができます。閲覧時間は、開庁日の午前8時30分から午後5時15分までです。

佐野市議会政務活動費

検索





令和元年 9月定例会日程(案)



令和元年9月定例会の日程は、8月30日(金)の議会運営委員会で内定し、9月6日(金)の本会議で決定します。 ※日程は変更になることがあります。

8/26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	9/1日(日)
		請願及び陳情 提出期限(17:00)		13:30 議会運営委員会		
2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)	8日(日)
				10:00 本会議 (議案説明)	休会	休会
9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)
休会	10:00 本会議 (議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
16日(月)	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)	22日(日)
休会	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	9:00 決算審査特別委員会	休会	休会
23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)	29日(日)
休会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	休会	休会	休会
30日(月)	10/1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)	6日(日)
10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決)						

※建設常任委員会および経済文教常任委員会は、付託された議案、請願、陳情等の件数が6件以下の場合は午前10時に、7件以上の場合は午前9時に開会となります。

速報



第4回 佐野市議会 議会報告会を 開催しました

第4回 議会報告会
議会報告会って何をするとこ？

本だんと少し違った情報に出会える場！
そして、議員と市民のみなさんが身の回りにある課題解決について一緒に知恵を出し合うトークセッションの場です！

移動・定住の促進について

第4回 議会報告会
7月8日(月) 19:00-20:00
第4回 議会報告会
7月9日(火) 19:00-20:00
第4回 議会報告会
7月11日(木) 19:00-20:00

令和元年7月8日(月)、9日(火)、11日(木)に第4回目となる議会報告会を開催いたしました。ご来場いただいた皆様には心より感謝を申し上げます。

議員から各会場の共通テーマと、開催会場に合わせた地域テーマについて報告を行い、その後の意見交換では市民の皆様から多くのご意見をいただきました。

詳細な内容は、11月発行予定の第70号議会だよりに掲載いたします。

編集後記

- 編集委員会
- 委員長 篠原 一世
 - 委員 川嶋 嘉一
 - 委員 菅原 達
 - 委員 久保 貴洋
 - 委員 亀山 春夫

元号が令和に変わり、初めての6月の定例会では、正副議長と各常任委員会及び議会運営委員会の委員が新たに選任され、各委員は本年度から任期が2年となりました。また、7月には第4回議会報告会が開催され、年々、内容が充実し、多くの市民の方々と議員の熱心なやりとりがなされています。さらなる充実を図ると共に、今後もしっかりと開かれた議会づくりを目指します。

「日本女性会議2019」が開催されますので、市民の皆様が積極的に参加を願います。



佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 [佐野市議会](#) 議会からこんにちは 2019.8.1 ⑭

佐野市議会事務局
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp

本紙は再生紙を使用しています。